

(財)大阪府地域福祉推進財団(ファイン財団)

“エイジレス社会” 海外福祉事情調査・研修

米国介護福祉事情 ロサンゼルス体験型研修7日間

利用者の皆様にとって満足のいく住まいや施設をつくることが求められる今、実践に基づいた、現状の問題点を解決へ導く素材がここに満載。刻々と変化する米国高齢者業界で「成功する住まい・施設」の秘訣をさぐる。

■ ご旅行日程

2012年 6月19日(火)～ 6月25日(月) 5泊7日

■ ご旅行代金 : お1人様あたり 388,000円 (2名1室利用)

- ※ 別途、関西空港施設使用料(2,650円)・海外空港税(6,500円)・燃油サーチャージ(50,000円)が必要となります。
- ※ アメリカ合衆国へ渡航の際は、電子認証システム(ESTA)の登録が別途必要になります。(詳細は別途ご案内申し上げます)
- ※ お一人部屋利用追加代金 50,000円
- ※ 上記は【1月25日現在の料金】です。料金改定が行われた場合、代金の変更をさせて頂く場合がありますので予めご了承下さい。

- 利用予定ホテル ロサンゼルス “MIYAKO HOTEL” <スーペリアクラス>
- 利用予定航空会社 大韓航空 (KE:コリアンエア) <エコノミークラス>
- 添乗員 全行程 同行致します
- お食事 朝食 5回・昼食 0回・夕食 1回 (機内食除く)
※日程表に食事設定記載がない場合、現地研修施設等で販売・ご案内させて頂く予定です。
- 募集人員 16名様(最少催行人員10名様)
- 申込締切日 2012年 4月20日(金) ※期日前でも定員になり次第、締め切りとさせて頂きます。

研修企画

財団法人 大阪府地域福祉推進財団 (ファイン財団)
財団法人 大阪府地域福祉推進財団シルバースervice会員企業

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号 (大阪府社会福祉会館内)
TEL: 06-4304-0294 / FAX 06-4304-2941 http://www.fine-osaka.jp

旅行企画・実施

JTB西日本 観光庁長官登録旅行業第1768号 一般社団法人日本旅行業協会正会員 〒541-0006 大阪市中央区久太郎町2-1-25

お申込・お問い合わせ先

株式会社 JTB西日本 法人営業中央支店
〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3-1-8 本町クロスビル11階
TEL: 06-6252-2623 / FAX 06-6252-2695
【営業時間 平日9:30~17:30 / 土・日・祝日 定休日】
総合旅行業務取扱管理者: 佐古道治
担当: 営業3課 高木・尾崎・安嶋(あじま)・加賀宇(かがう)

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にご質問ください。

旅行条件抜粋

(お申込みの前に必ずご覧下さい) 詳しい旅行条件を説明した書面を下記の旅行実施会社よりお渡し致します。事前にご確認のうえ、お申込み下さい。

●**募集型企画旅行契約**
この旅行は(株)JTB西日本(大阪府大阪市中央区久太郎町 2-1-25 観光庁長官登録旅行業第1768号。以下「当社」という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●**旅行のお申し込み及び契約成立時期**
(1)所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。お申込金は、旅行代金お支払いの際差し引かせていただきます。
(2)電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。
(3)旅行契約は当社が契約の締結を承諾しお申込金を受領したときに成立するものとします。
(4)お申込金(おひとり) 30,000円

●**旅行代金のお支払い**
旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって 21 日目にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日までに)にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●**取消料**
旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。(お1人様)

契約解除の日	左記以外に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降31日目にあたる日まで	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の100%

●**旅行代金に含まれるもの**
* 旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないかぎりエコノミークラス) * 旅行日程に明示した視察の料金(バス料金・通訳・ガイド料金・入場料金) * 旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(1人部屋に1人ずつの宿泊を基準とします。)* 旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金 * 航空機による手荷物運搬料金 * 現地での手荷物運搬料金(一部の空港・ホテルではお客様自身で運搬していただく場合があります。)* 添乗員同行費用
これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

●**旅行代金に含まれないもの**
前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
* 超過手荷物料金 * クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金 * 渡航手続関係費用 * オプションツアー料金 * 関西空港施設使用料 * ご自宅から関西空港間の交通費・宿泊費 * 旅行日程中の空港税等

●**特別補償**
当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。
死亡補償金: 2500万円
入院見舞金: 4~40万円
通院見舞金: 2~10万円
携行物品損害補償金: お客様1名につき~15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

●**保険衛生について**
渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ: <http://www.forth.go.jp/>でご確認ください。

●**「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件**
当社提携クレジットカード会社のカード会員(以下「会員」といいます。)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」と(以下「通信契約」といいます。)を条件にお申込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。(受託旅行者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行者により異なります。)
契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき(e-mail 等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様の到達したとき)とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知して頂きます。「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日」とします。(但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日間以内をカード利用日として払い戻します。与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●**旅券・査証について**
(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。)
旅券(パスポート):この旅行には、有効期間が6ヶ月+滞在日数以上残っている旅券が必要です。
* 現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証取得はお客様の責任で行ってください。これらの手続等の代行については、販売店(当社)が渡航手続代行料金をいただいております。

●**海外危険情報について**
渡航先(国又は地域)によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に販売店より「海外危険情報に関する書面」をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ページ: <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>」でもご確認ください。

●**海外旅行保険への加入について**
海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せください。

●**空港諸税について**
渡航先の国又は地域によっては、その国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等(出入国税、空港施設使用料、税関審査料等)などの支払が義務付けられています。表示されている旅行代金には、空港税等は含まれておりませんので、別途お支払いが必要です。(当社が日本円で收受する場合は、ご出発の35日前に、水~土曜日発は5週間前の月曜日午前中の終値、日~火曜日発は6週間前の月曜日午前中の終値(いずれも東京三菱銀行売渡レート)により換算し、確定いたします。)

●**事故等のお申出について**
旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または、最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●**個人情報の取扱について**
当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。当社は、旅行先でのお客様のお買い物等の便宜のため、当社の保有するお客様の個人情報を土産物店に提供することがあります。この場合、お客様の氏名、パスポート番号及び搭乗される航空便名等に係る個人情報をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの個人情報の提供の停止を希望される場合は、お申込店に出発前までにお申し出ください。

●**旅行条件・旅行代金の基準**
この旅行条件は2012年1月25日を基準としています。又、旅行代金は2012年1月25日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

き り と り せ ん

【お申込書】 JTB西日本 法人営業中央支店 担当: 高木 宛

ふりがな	性別 男 ・ 女	有効旅券	有 ・ 無
お名前	生年月日 (西暦) 年 月 日 (大正・昭和・平成)	旅券の発行年月日と有効期限	発行 年 月 日 有効 年 月 日まで
ご自宅住所	〒 — TEL: — —	お1人様部屋希望	有 ・ 無
ご勤務先名		同室希望者名	
ご勤務先所在地	〒 — TEL: — — FAX: — —	役 職	

●取引条件説明書に記載の旅行条件及び、旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関などその他への個人情報の提供を致します。また、(財)大阪府地域福祉財団に対しても情報提供を致します。 同意の上、お申込ください。

【日 程 表】

日	月日(曜)	地 名	現地時刻	交通機関	予 定 (宿泊地)	食 事
1	6月19日 (火)	関西空港集合 関西空港発	07:30 09:30	KE722	関西空港ご集合 空路、ソウル(仁川空港)へ 《所要時間:1時間50分》	朝:機内 (軽食)
		↓ ソウル(仁川)空港着 ソウル(仁川)空港発	11:20 15:15	KE017	空路、ロサンゼルスへ《所要時間:11時間10分》	昼: - 夕:機内
		↓ ロサンゼルス空港着 ロサンゼルス	10:25	専用車	着後、入国手続 日付変更線(通過) 市内へ移動、観光など (ロサンゼルス泊)	朝:機内 昼: - 夕: -
2	6月20日 (水)	ロサンゼルス			終日研修(予定) ◆ オリエンテーション:米国福祉制度概要、 高齢者施設の実際 ◆ 介護事業教育担当者による講義 ◆ 認知症専門介護施設の現場視察、 アクティビティ見学 (ロサンゼルス泊)	朝:ホテル 昼: - 夕: -
3	6月21日 (木)	ロサンゼルス			終日研修(予定) ◆ 総合シニアコミュニティ(CCRC)の現場視察 ◆ 施設管理者によるプレゼンテーション ◆ リハビリ部門現場視察 ◆ ボランティア実体験で、入居者とアクティビティ ーを通じて交流 (ロサンゼルス泊)	朝:ホテル 昼: - 夕: -
4	6月22日 (金)	ロサンゼルス			終日研修(予定) ◆ シニアの街現場視察: コミュニティセンター、アクティビティ施設、 文化講座センター、モデルルーム、他 ◆ ミレニア社訪問介護事業者による講義 ◆ 米国介護福祉研修 修了書授与、懇親会 (ロサンゼルス泊)	朝:ホテル 昼: - 夕: ○
5	6月23日 (土)	ロサンゼルス			終日自由行動 ご希望に合わせて、オプションプランを ご案内致します。<別途ご案内となります> (ロサンゼルス泊)	朝:ホテル 昼: - 夕: -
6	6月24日 (日)	ロサンゼルス ロサンゼルス空港着 ロサンゼルス空港発	10:35 12:35	KE018	空港へ移動 チェックイン・搭乗手続 空路、ロサンゼルスへ《所要時間:13時間15分》 (機中泊)	朝:ホテル 昼:機内 夕:機内
7	6月25日 (月)	↓ ソウル(仁川)空港着 ソウル(仁川)空港発	17:50 19:15	KE721	到着後、乗継 空路、関西空港へ《所要時間:1時間40分》	夕:機内
		↓ 関 西 空 港 着	20:55		到着、入国審査・税関検査	

※航空会社:【KE:大韓航空(コリアンエア)】
 ※時 差: 日本・韓国と現地(アメリカ・ロサンゼルス)の間には、(-16)時間の時差があります
 【日本=午前9:00の場合/ロサンゼルス=前日17:00】[※サマータイム期間中(3/13~11/6)]
 ※この日程表の記載内容は、天候や交通機関の都合、研修先等の現地事情により変更となる場合があります。
 ※お 食 事: 食事設定の無い個所は、現地研修社からのご案内や販売、又は添乗員よりご案内申し上げます。

時間帯の目安	早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
	04:00	06:00	08:00	12:00	16:00	18:00	23:00 04:00

※この行程表は最も新しい資料により作成しておりますが、交通機関の都合により、出発到着時刻の変更が生ずる事があります。
 ■ご利用航空会社/KE・大韓航空(コリアンエア) ■ご利用ホテル/ロサンゼルス:ミヤコホテル

■ 視察・講義内容 ■ 視察先の事情等により、視察先、視察・研修内容が変更になる場合があります。

講 義

- 【1】米国福祉制度概要と介護事業:
 アメリカの福祉制度と高齢社会の現状、高齢者対象の住まい・介護施設・医療施設のすみわけを、日本語でわかりやすく、日本語で現地のエキスパートが説明。現場視察前に「日米システムの違い」のポイントを把握できますので、実際の視察で深く理解でき、現場スペシャリストとのディスカッションに役に立ちます。
- 【2】介護事業教育担当者(認定介護士)による講義:
 アメリカの認定介護士はバイタルサインを測定することができ、ライセンスも2年毎に更新が必要。「褥瘡」・「感染」などのケアにあたっては、介護士と医療スタッフとの連携が重要な鍵となります。「チーム介護」・「チームケア」の実際を、事例を取り入れながら説明します。
- 【3】ミレニア社 訪問介護事業者・訪問看護事業者による講義:
 米国も高齢者ビジネス、訪問介護事業は競争が激しいのが現実。介護と看護の連携など成功するためのノウハウを特別にご紹介し、ご参加者が現場で活用できるヒントをキャッチしていただきます。「訪問看護と介護の効率的な連携の実際」・「他社との差別化方法」・「コスト管理」・「サービス質管理」など。

視 察

- 【1】認知症専門介護施設と管理者によるプレゼンテーション:
 認知症最新リサーチに基づいた住まいの設計、施設で生活をしていることを入居者に意識させない、様々な工夫をご覧ください。また、鬱や不安症を和らげるためのセラピー、認知症の進行を遅らせるための様々なアクティビティ、家族への精神サポートなど、認知症スペシャリストならではの特徴を見学できます。
- 【2】総合シニアコミュニティ・CCRC(継続ケアベースのシニアコミュニティ)の現場視察:
 CCRCとは、同敷地内に高齢者ホーム、介護施設、長期療養施設などが一体的に設置されており、ADLの変化に応じて、入居者がスムーズにホームを移動できるシステム。従って、入居者にとっては全く環境の異なる施設へ移ることもなく、一体的・継続的な環境の中でケアの提供が受けられ、QOLの向上につながります。また、アメリカでは「寝たきりをつくらない」特有の風潮があり、その中で医療的リハビリテーションが重要視されています。介護士とリハビリスタッフ(PT、OT)との「チーム連携」を学び、日本での応用ヒントに。
- 【3】ボランティア実体験:
 アクティビティのボランティア活動を通じて、入居者と楽しく交流。現地ミレニア社の日本人スタッフが会話のサポートをいたしますので、英語が不安でもご安心ください。アメリカ人高齢者の様子を身近に体感できる、絶好のチャンスです。
- 【4】シニアの街:
 カリフォルニア最大級18,000人(平均年齢78歳)が住む「大型シニアタウン」を密着体験。広い敷地内を専用バンでご案内いたします。一戸建てからマンション、介護施設とフロアタイプは94タイプ。230のレクリエーションプログラム、約100コースのラーニングプログラムは近隣のカレッジコースを導入。ソーシャルワーカーによる無料カウンセリングサービス、コンサートホール、ゴルフコース、5つのプールなど、シニアタウンの理想形をじっくり体感していただけます。

そ の 他

- 【1】懇親会:
 現地ミレニア社訪問介護事業スタッフを交えての懇親会を通じて、日米介護現場の「ホンネ」、「ぶちあたっている壁や悩み」「その対応策と成功談、失敗談」など、現場レベルでの自由な意見交換を行います。研修中でよく理解できなかった点、聞き漏らした点等も、気軽に質問でき、この懇親会でしっかり補えます。
- 【2】ミレニア・エデュケーションについて:
 医療研修実績16年、過去受講者数7,200名。2008年・2009年、東京大学附属病院が選択した海外研修先。米国ヘルスケアにおいて、在宅医療・介護サービス提供社として20年以上の臨床活動とネットワークを活用。事前のニーズ把握から日米システムの比較解説、現場専門通訳までのトータルコーディネートにより、高度な専門性、行き届いた研修を保証いたします。